

西箕輪公民館内

ふるさと通信編集局

電話 0265-72-2319

FAX 0265-74-1263



西箕輪 ふるさと通信



ふるさと通信 第140号

令和5年（2023年）

10月 1日 発行

祝！ 20歳！！ ～「西箕輪地区 二十歳のつどい」行われる～

8月15日（火）、二十歳を迎える皆さんをお祝いする「二十歳のつどい」が、ぬくもり館講堂にて行われました。平成30年3月に西箕輪中学校を卒業された44名の皆さんと、恩師、来賓、二十歳のつどい実行委員の皆さんの参加のもと、二十歳の節目をお祝いしました。

式典の中で、お二人の恩師の先生と二十歳を迎えた皆さんの代表者からは、次のような言葉をいただきました。

東組担任「けれど、そんな時代を生きていくヒントは、みなさんの中学時代に隠れている気がするのです。仲間と語り、笑い合い、ぶつかり合った日々。全力で取り組み、全力で泣き、全力で笑った日々。仲間を信じ、自分を信じたあの日々を思い起こせば、今皆さんの目の前にある困難や絶望も、きっと乗り越えられます。これから自分の進路を決める、大事な場面がやってくる人も多くいることと思います。ぜひ、自分を信じ、仲間を信じ、大切なことは言葉にして、これからの人生を切り拓いていってください。ずっと応援しています。」

西組担任「最後に、『人』という漢字について話します。『人』という漢字は、1画目の線を2画目の線が支えているようです。もし2画目の線がなければ、1画目の線は支えてもらえず、倒れてしまいます。私たちが『人』として生きていけるのは、2画目のような誰かの支えがあるからではないでしょうか。自分を支えてくれる人へ感謝の気持ちを持つことや、誰かを支えるために行動することは、大事なことだと思います。そのようなことを心のどこかに留め、一度だけしかない自分の人生を力強く歩んでいってほしいと願っています。」

代表者「3月末WBCで世界の頂点に立った侍ジャパン。その中で二刀流として活躍する大谷翔平選手は、道端でゴミを見つけると必ず拾うそうです。周りの人がなぜ拾っているのかと聞くと、『ゴミを拾う事は運を拾う事であると考えているから』と答えるそうです。これ一つを取っても大谷選手は、自分の信じた道を突き進んできました。これがプロと呼ばれる人間とそうでない人間の差ではないかと感じます。自分がどういう人間で、今後どのようになっていきたいか、大谷選手から学ぶことは野球の技術以外にもたくさんあると思いました。これまでどんな時でも見守ってくださった家族、辛い時も楽しい時も支え合いたくさんの思い出を築いてきた仲間、この場に在るすべての方に『ありがとう』という気持ちを伝えさせていただきます。」

今年度は式典の終了後に、懐かしい仲間や先生方でテーブルを囲んで「つどい（交流会）」を持つことができました。二十歳の皆さんの代表の実行委員の発案で、お二人の先生方から「授業」をしていただき、先生方の久しぶりに聞く声や懐かしい仕草に中学生時代に戻ったかのような表情で、久々に行き会う仲間たちと約一時間を和気あいあいと過ごしていました。

平成15年と平成16年に生まれ、平成29年度に西箕輪中学を卒業された皆さんが付けた卒業文集のタイトルは『青春』。これからも、何事に対しても青春の心を持ち続け、未来を切り開き、飛躍されることを祈っています。（公民館 千賀）



二十歳のつどい式典後の記念撮影



仲間たちとのひととき

西箕輪戦没者追悼式開催される

戦争の悲惨さと平和の尊さを確かめ合い この地に精一杯生きる

—令和5年度西箕輪戦没者追悼式が、9月22日（金）仲仙寺観音堂南側の招魂碑前で執り行われ、遺族会の皆様を始めとした関係者約30人が参列いたしました。—

福島県西箕輪副区長会長の開式の辞で厳粛に始められた追悼式は、黙祷に続いて、主催者の有賀憲幸西箕輪社協会長が式辞を捧げ、来賓の林俊宏伊那市社協会長、春日博美伊那市遺族会長、北原房雄西箕輪区長会長から追悼の詞を賜りました。師田和香仲仙寺住職の読経の中、参列者全員で焼香し、ふるさと西箕輪を後に戦場に向かい尊い命を落とされた150余柱の霊を慰めました。

有賀憲幸西箕輪社協会長は、式辞で「今、大きな戦争が起きており、その現場をテレビで見ているのが現状です。毎年この地で、二度と戦争が起きないために力を注ぐと言っていますが、力のなさを思い知らされます。ご遺族の方々に、胸を張ってあなたたちのような悲しみの人を作らないと約束できないのが現実ではないでしょうか。情けないって言わないでください。ではどうするのだと聞かないでください。ただただ、この地で精一杯生きていきます。それが答えだと思ってください。」と世界各地で起きている戦争や紛争に対して何もできないもどかしさを述べられました。

参列された皆さんと
式辞を述べる西箕輪社協会長有賀さん

有賀勝西箕輪遺族会長が謝辞を述べられ、清水理恵子西箕輪民生児童委員協議会副会長の閉式の辞で式を終えました。

昨年2月にロシアがウクライナへ侵攻した戦争は、今なお終結する兆しがありません。また、ミャンマーの内戦やアフガニスタンの紛争などが早期に終わり、人々が通常の生活に戻ることを願い、戦争の悲惨さと平和の尊さを皆で再確認しました。（支所 山口）

夏休み 公民館で学習

- ・「夏休みおいで塾」・「中学生の自習室」
- ・「お仕事体験会【主事】【司書】」
- ・「こわーい おはなし会」

ぬくもり館には「図書交流スペース」があり、日ごろから小さなお子さんから年配の方まで幅広い年代の皆さんが、読書や学習に訪れてくれています。

学校の長期休業には、公民館でも子どもたちが学びを進めることができるようにと、小学生対象（3年生以上）の「夏休みおいで塾」（公民館主催）、中学生対象の「中学生の自習室」（市教育委員会主催）が開かれています。

この夏休みも、冷房が効いた静かな会場で、夏休みの課題や自分の決めた学習など、それぞれが用意した教材を使って、自主的に学習が進められました。おいで塾では、信大の学生のお手伝いもいただきました。

他にもこの夏休みには、「お仕事体験【主事】【司書】」「こわーい おはなし会」など、地域の方の協力をいただきながら、大勢の皆さんの参加を得て、開催することができました。

小学校読書ボランティアの
“ごんべえ”の皆さんによる
好評の「おはなし会」

これからも地域の学習の場のひとつとして、公民館を様々な利用して下さるとうれしいです。（公民館 千賀）

楽しい二学期に突入だ！ さあやるぞと意気込んで

新型コロナウイルスの影響で中止が続いた、夏休み行事。3年間我慢が続いたものの、今年こそは今までを取り返そうとの勢いで、いろいろな行事が実施されることになりました。

特にすごかったのは大萱地区、5時からゲームをやり、7時に花火大会と7時30分に振り万灯をやり、最後に百八灯【写真右】へと結び付けていった一連の流れでした。集まって、まずは運動会を楽しそうにグラフ当てなどやっていました。しばらくすると、上のグラウンドの一角に役員の皆さんが集まって、小学生を中心に花火を配り始めました。

次第に集まってきた人々、人数の減少に悩むところが多い中、人がいっぱい。そこいらじゅうで、楽しそうに声があがっていました。しばらくすると配り終えたか、小学生じゃない人にも配り出しました。運動会そして花火大会と、5.6年生がやる振り万灯の説明がありいよいよスタート。組長さんから花火のやり方を確認し、さあやりましょうと各グループに分かれて始まりました。

万灯振りもここ数年やっていないので、まず自分たちで試してから自信を持ってやりました。中学1.2年生もやっていない人が楽しめました。その様子を子どもの声で自在に放送、子どもの声が入っているどうしたかと思っていると、マイクを自由に持ち運んでやっているとわかりました。その場で放送しているわけですね。3箇所でもやりましたが、どこでも凄い盛り上がり方を見せていました。次は僕・その次私ともう順番の取り合いになる有様です。すごい盛り上がりでした。

そしていよいよ百八灯に点火。百八個の炎は素晴らしく、新型コロナウイルスなんて目じゃない気がしました。中学生の出番です。大萱11組12組で作った108のものに、しっかり火を付けてお守りする役目です。はじから順番に108個につければいいわけですが、しっかり心を込めて1個ずつやっていました。



もう一点私が紹介したいのは、仲仙寺の座禅会【写真左】です。夏休みになるとすぐに始まったものがありました。私が行ったときは子どもが7人・大人が2人で経典のコピーを用いて、経をあげ、きちんと座るのはどの様に腰かけて読むのか規範的なことをやっていました。なんと羽広では遠い7組からも来ている、とお聞きしてさすがと思いました。もっともっと連絡し、凄い会にしていきたいものです。

夏休みは終わりにになりました。

さあ、この勢いを大切にして二学期に突入だ！

（育成会 宮下）



西箕輪 令和4年交通事故発生状況

～駐在所の坂田署長さんから「西箕輪の昨年 令和4年の交通事故の発生状況」についてお聞きしました。～

1、令和4年の伊那市西箕輪の交通事故は84件で、前年の令和3年より10件多かったそうです。内訳としては、

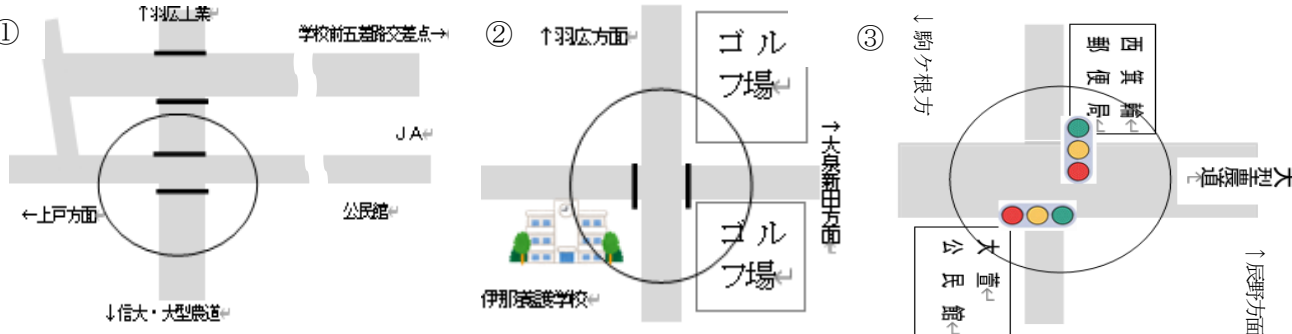
○人身事故 9件（前年比 +5件）	○ケガのない物損事故 75件（前年比 +5件）
この事故の形態は 出会い頭事故が5件	事故形態は 単独事故 38件
安全不確認が 2件	安全不確認 26件
前方不注意が 2件	その他 11件

2、西箕輪における「出会い頭事故」の多発場所として

- ① 公民館の南方にある一時停止十字路交差点付近
- ② 伊那養護学校北側の一時停止十字路交差点付近
- ③ 西箕輪郵便局の「大萱公民館前」信号交差点付近

3、事故の発生した時間帯は

○朝と夕方の通勤・通学の時間に事故が起こりやすい



とのことです。「時間に余裕を持って」「交通ルールへの順守」「運転に集中」「十分な安全の確認」に気をつけて 地域みんなで交通事故を防ぎましょう！（安協 清水）

令和5年度「寄り合いの庭」の開催について

今年の「寄り合いの庭」は、講演会『様々な社会参加から考える介護予防』（仮称）とし、以下の内容で開催いたします。多くの皆様の参加をお待ちしております。（支所 山口）

- 1 期日 令和5年10月14日（土）
- 2 時間 午前10時00分～11時30分
- 3 場所 西箕輪ぬくもり館（西箕輪公民館）
- 4 内容 いつまでも健康で、いきいきと暮らせるように、伊那市内のみならず、長野県や日本各地の活動事例をもとに、介護予防について考える
講師 公益財団法人 長野県長寿社会開発センター 戸田千登美氏



育ててきた花々に地域が彩られて



花壇への6月の花の移植
「フラワーロード 花の道」

中学生による地区花壇や大萱の五差路スマイル花壇、ひまわりの畑など管理してくださっている多くの方のおかげで、西箕輪が四季折々に彩られてきました。

上戸地区の環境保全会の皆さんが育て、世話をしてきたジニアやマリーゴールドの花が花壇を彩り、時期を迎えた菊も、花をつけようとしています。

猛暑も去り、西箕輪もいよいよ秋。（公民館 千賀）



西箕輪地区 文化祭 期日:11月18日(土)・19日(日)

文化祭が迫ってきました。昨年も保育園・小中学校・伊那養護学校・クラブや講座、さらに地区の皆様から、展示総数約1200点というたくさんの作品を出品していただきました。今年も、日ごろから趣味などで取り組まれている作品の出品をお待ちしています！ 詳細については、西箕輪公民館より出されるお便りをご覧ください。